

1998年度
ブロック1 (Ⅲ期) テュートリアル
課題番号 11

絶妙な調節

薬理学教室

無断で複写・複製・転載すると著作権侵害となることがありますのでご注意ください。

12-3'98.

シート1

S1ービ

A子さんは女子医大の1年生。叔母さんが病気で入院していると聞いたので、お見舞いに行ってびっくり。久しぶりに会った叔母さんの顔がホルモン治療のせいでまんまるになっていました。

。マアさこてりよとてれ受き意おれりよとてりよ下つりよあやき用器

シート2

叔母さんによると服用しているのは副腎皮質ホルモンで、副作用のため顔が丸くなったとの事です。病気は大分良くなったため、退院の許可ができましたが、その際、受持ちの医師から「副腎皮質ホルモン剤は勝手に突然服用をやめないで下さい」という注意を受けたということです。

ブロック1 Ⅲ期 1998-B1-T3-11 課題名「絶妙な調節」

【目録】

シート3

医学の勉強を始めたばかりのA子さんはホルモンに興味がわき本屋さんで一般読者向けの本を買って読んでみました。その中に「私たちの体はあたかもオーケストラの様に絶妙に調節されている」と書いてありました。

【目録】

1. ホルモンと健康、ホルモンの働き
2. ホルモンと調節
- (1) ホルモンと調節のしくみ
- (2) ホルモンと調節のしくみ
- (3) ホルモンと調節のしくみ
3. 調節のしくみとホルモンの働き
4. 調節のしくみとホルモンの働き
5. 調節のしくみとホルモンの働き
6. 調節のしくみとホルモンの働き

Advanced Studies

- ホルモンと健康
- ホルモンと調節
- ホルモンと調節
- ホルモンと調節
- ホルモンと調節
- ホルモンと調節
- ホルモンと調節
- ホルモンと調節